



さいがい

ひなんじょ

# 9. 災害や、避難所について

ぼうさいたいさくか  
防災対策課 TEL: 0942-30-9074

日本では、\*台風・\*大雨・\*地震がたくさんあります。まず、自分の体を守ります。あなたの家が安全なときは、家にいます。家があぶないときは、避難所(みんなが逃げるところ)に行きます。台風、大雨、地震などを「災害」といいます。災害が起こる前に、準備しておくことを「防災」といいます。

\*台風: とても強い風がふきます。とても強い雨が降ります。強い風がふいたら、物が飛びます。木や電信柱も折れたり、倒れたりします。家も壊れることがあります。

\*大雨: 雨がたくさん降ります。川の水が増えます。道路や家にも水がくることがあります。山や家が壊れることがあります。

\*地震: 地面がゆれます。いつ地震がくるか、誰もわかりません。地面がゆれたあと、電気やガス、水道が止まることがあります。家や道が壊れることがあります。

## ■自分の体や家族を守るためにすること

あなたは、災害がおきたときのために、飲み物や食べ物などを用意しておきます。飲み物や食べ物を買って、家においておきます。あなたがいつもの生活で必ずいるもの(いつも飲む薬やパスポート、在留カード、洋服など)は、逃げるときに、すぐ持っていくために、最初に用意しておきます。  
市役所が作った「ハザードマップ」で、あなたが住んでいるところや働いているところの近くにあるあぶないところや避難所について調べておいてください



・Web版 ハザードマップ



・災害から身を守るための避難行動

## ■避難所(みんなが逃げるところ)について

久留米市の避難所は、下のQRコードから見ることができます。避難所は、校区によって、ちがいますから、あなたが住んでいる校区を調べてください。

災害は、いつおこるか誰もわかりません。避難所は、台風のとき、大雨のとき、地震のときで、逃げるところがちがいます。

あなたが住んでいるところや働いているところの近くの避難所を調べておいてください。



・避難所一覧